

令和2年度 日本大学生産工学部 事業継承者等推薦入学試験募集要項

1 出願資格・要件

次の条件を満たし、高等学校長等が推薦する者

親族等が営む企業（生産工学部の専門領域に関連する産業を営む企業を対象とする）の経営者を指す者、もしくは、将来、企業経営の道を志す強い意志のある者

2 募 集 学 科

機械工学科	電気電子工学科	土木工学科
建築工学科	応用分子化学科	マネジメント工学科
数理情報工学科	環境安全工学科	創生デザイン学科

3 募 集 人 員

各学科合わせて 18名 ※ 合格基準に達しない場合には、合格者がいない場合があります。

4 出 願 手 続

入学検定料納入後、市販されている封筒に「宛名ラベル」を貼付し、プリントアウトした「①出願確認票」と以下の書類（②・③）を封入し、必ず簡易書留で郵送（必着）するか、生産工学部入試センターへ直接持参してください。

① 令和2年度日本大学出願確認票（大学送付用）

※ 別紙「日本大学・日本大学短期大学部インターネット出願の利用手順」を参照してください。

② 推 薦 書

③ 出身学校調査書

④ 入 学 検 定 料 35,000 円

※ 別紙「入学検定料の納入方法」を参照してください。

※ 受験に際し、病気・負傷や障がい等のために、受験・就学上の配慮を希望される場合は、出願前のできるだけ早い時期に必ず日本大学生産工学部入試センターにお問い合わせください。

5 出 願 期 間

令和元年11月1日（金）～11月8日（金） 《必着》

※窓口受付時間（10：00～16：00）

6 出 願 書 類 の 送 付 先

〒275-8575 千葉県習志野市泉町1-2-1

日本大学生産工学部入試センター 電話：047-474-2246

7 選 考

書類審査・基礎学力検査（英語・数学）・小論文・面接の各項目に基準を設けて選考します。

① 日 時 令和元年11月17日（日） 10時00分～

② 場 所 日本大学生産工学部津田沼キャンパス

③ 選 考 方 法 (1) 書類審査

(2) 基礎学力検査（英語・数学）合わせて120分

(3) 小論文（60分、600字以内）

(4) 面接

8 合格発表

令和元年11月26日(火)に高等学校長及び本人に郵送にて通知します(電話等による問い合わせには応じません)。また、合格発表日から入学手続締切日まで、「インターネットによる合否案内」を実施していますので、インターネット出願の「マイページ」内の「合否案内」より確認してください。なお、誤操作見間違い等を理由とした入学手続期間終了後の入学手続は一切認めません。

9 入学手続締切日

令和元年12月9日(月)

※注意1… 入学手続完了後(入学手続時納入金を全額納入した後)に、やむをえない理由によって本学への入学を辞退する場合は、電話により令和2年1月31日(金)17時までに日本大学生産工学部入試センターへ申し出てください。

申し出を受理しますと、「入学辞退願」を本学より送付いたしますので、必要事項を記入の上、既送の「入学許可書」と併せて速やかに返送してください。手続き終了後、入学金を除く入学手続時納入金(諸会費等を含む)は返還いたします。ただし、いったん提出された入学手続書類及び入学金は返還いたしません。

なお、令和2年2月1日(土)以降に申し出があった場合は、入学手続書類及び入学金を含む入学手続時納入金は返還いたしません(傷害保険については、約款の定めるところによる)。

《注意》

① 入学辞退の申し出受理に際しては、直接本人の意思確認をさせていただきます。

② 入学辞退の申し出を、本学が受理した後の辞退の取り消しは認めません。

③ 「入学辞退願」が提出されない場合、入学金を除く入学手続時納入金の返還手続きができませんので、必ず提出してください。

※注意2… 事業継承者等推薦入学試験は本学部を第一志望とする者に対する試験であることから、合格後に他大学および日本大学の他学部の入学試験を併願することはできませんのでご注意ください。

10 入学手続時納入金(一括1,000,000円)

(内訳)

項 目	年 額	入学手続時納入金 (前 期)	9月納入金 (後 期)	摘 要
入 学 金	260,000 円	260,000 円	— 円	入学時のみ納入
授 業 料	1,100,000	550,000	550,000	毎年度同額納入
実 験 実 習 料	80,000	40,000	40,000	2年次は9万円 3・4年次は10万円
施 設 設 備 資 金	220,000	110,000	110,000	1～4年次同額納入
維 持 会 費	30,000	30,000	—	毎年度同額納入
校友会費(正会員)	10,000	10,000	—	毎年度同額納入
合 計	1,700,000	1,000,000	700,000	

(備考) ① 1年次後期分以降の納入期限は、後期分9月30日、前期分4月30日となります。

(ただし、土・休日の場合は金融機関前営業日)

② 卒業年度に校友会費(正会員)初年度分を1万円納入。

11 入学前学習

本学部では、AO入学試験及び各種推薦入学試験によって早期に入学が決定した方を対象に、みなさんの大学生活をより充実したものにするため、また、大学での学修に対する準備のため、入学前に行うプログラムをご用意しています。

平成31年度は、「ステップアップ数学プログラム(通信教育及びスクーリング)」のほか、各学科から課題等が提供されました。

【各学科設置のコース・プログラムについて】

機械工学科（3コース設置）

- ①自動車コース ②航空宇宙コース ③機械創造コース

電気電子工学科（2コース、1プログラム設置）

- ①エネルギーシステムコース ②eコミュニケーションコース
③クリエイティブエンジニアプログラム☆

土木工学科（2コース設置）

- ①環境・都市コース ②マネジメントコース☆

建築工学科（3コース設置）

- ①建築総合コース ②建築デザインコース ③居住空間デザインコース*

応用分子化学科（3コース設置）

- ①物質デザインコース ②生命化学コース ③国際化学技術者コース☆

マネジメント工学科（3コース設置）

- ①ビジネスマネジメントコース ②経営システムコース ③フードマネジメントコース

数理情報工学科（3コース設置）

- ①数理情報システムコース ②メディアデザインコース ③情報工学コース☆

環境安全工学科（2コース設置）

- ①環境安全コース ②環境エネルギーコース

創生デザイン学科（2コース設置）

- ①プロダクトデザインコース ②空間デザインコース

※ 各学科のコース分けは入学後に希望調査等を実施し、決定されます。

※ 「☆」のコース、プログラムはJABEE（日本技術者教育認定機構）により国際的な要求水準を満たした技術者教育プログラムであることを認定されたコース、プログラムです。

※ 「*」のコースは女子学生のみ約30名のコースです。

※ コース名称等については変更される場合があります。

【選抜制スペシャルプログラムについて】

本入試に合格して入学した場合、所属学科の学びにプラスして以下の5つのプログラム、JABEE（「日本技術者教育認定機構」認定プログラム）、Glo-BE（グローバル・ビジネスエンジニア人材育成プログラム）、Entre-to-Be（事業継承者・企業家育成プログラム）、Robo-BE（ロボットエンジニア育成実践プログラム）、STEAM-to-Be（好奇心からイノベーションへつなげるモノづくり人材育成プログラム）を選択できます。（重複選択は不可）

○ JABEE（「日本技術者教育認定機構」認定プログラム）

日本技術者教育認定機構（JABEE: Japan Accreditation Board for Engineering Education）は理工系・農学系大学における技術者教育プログラムの審査と認定を統一的基準に基づいて行うものであり、1999年11月に設立されました。この技術者教育プログラム認定の目的は教育の質を高め、わが国の国際的な同等性を確保することにあります。すなわち、JABEEの審査を受け、要求する基準を満たしていることが認定されれば、その教育プログラムは国際水準に認められたことになります。いいかえれば、そのプログラム修了者は、国際的に通用する技術者に必要な基礎教育を完了したものと見なされます。

(<http://www.jabee.org/>)

○ Glo-BE（グローバル・ビジネスエンジニア人材育成プログラム）

ビジネスエンジニアリングをグローバルな視点から見るができる技術者の育成を目的として、世界中のどこでもたくましく活躍できる力を2年間で身につける、少数精鋭（全学科で約50名）のスペシャルプログラムです。

○ Entre-to-Be（事業継承者・企業家育成プログラム）

技術力，経営力，創造性を駆使し，次世代社会の発展を目指す経営者の育成を目的として，「将来は自分で会社を経営したい」「親の会社をいずれ継ぐことになる」など，事業継承者，企業家をめざす人材に必要な力を２年間で身につける，少数精鋭（全学科で約６０名）のスペシャルプログラムです。

○ Robo-BE（ロボットエンジニア育成実践プログラム）

創造性と実用性を兼ね備えたロボット技術者の育成を目的として，ロボットの仕組み，制御，ロボットの創造に必要な理論や知識を３年間で身につける，少数精鋭（全学科で約３０名）のスペシャルプログラムです。

○ STEAM-to-BE（好奇心からイノベーションへつなげるモノづくり人材育成プログラム）

科学・技術・工学・数学の教育分野をもとに「Artの視点（創造的な視点）」をもって課題解決できる人材の育成を目的として，将来イノベーションに貢献できる力を３年間で身につける少数精鋭（全学科で約３０名）のスペシャルプログラムです。

【個人情報の保護について】

日本大学（短期大学部を含む）では，出願書類に御記入いただきました志願者の氏名・住所等の個人情報は，入学試験の出願受付，実施，合格発表，さらには入学に至る一連の手続と，日本大学で学生生活を始めるに当たって必要となる書類・お知らせ等の送付及び入学者データの統計処理のために使用いたします。

なお，日本大学はこれらの業務の一部を業者に委託する場合があります。この場合，日本大学及び当該業務の委託を受けた業者は，上記利用目的の達成に必要な範囲を超えて志願者の個人情報を利用することはありません。

〒275-8575 千葉県習志野市泉町１－２－１

日 本 大 学 生 産 工 学 部

電話 ０４７（４７４）２２４６